

[TOP page](#)
[資料室](#)
[イベント情報](#)
[講師を探す](#)
[Worker's 広場](#)
[関連リンク](#)

## 資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [教育活動](#) | [物の見方・考え方](#) | [ケーススタディ](#) 3

[労働組合](#)
[労働者福祉・共済](#)
[一般教養](#)
[組織活動](#)
[組織運営と法律](#)
[労働安全衛生](#)
[経営対策活動](#)
[教育・宣伝活動](#)
[労働時間をめぐる諸問題](#)
[教育活動](#)
[選挙活動](#)
[組合組織（公務員）](#)
[教育カリキュラム](#)
[▶ キーワード検索はこちら](#)

### 物の見方・考え方 ケーススタディ 3

#### ケース3 資格試験に落ちてしまったとき

私はとあるメーカーの設計技術者。自分の仕事で得た知識を活かし、ある資格試験に挑戦し受験した。相当難関ではあったが、通信教育なども行い、かなり勉強したつもりだったので、一次試験は確実に受かる自信があった。しかし、結果は無残にも不合格であった。

**それに対して⇒** この結果に対して、大変不満をもった。採点する先生が何か間違ったのではないかと疑ったくらいである。そして、その資格に関連する内容の勉強をしなくなるだけでなく、自分自身が能力がないことを嘆き、仕事に身が入らなくなった。

- ①あなたならどう考えますか
- ②グループの意見（ストレスの溜まりそうな考え方、たまりにくそうな考え方に分けてみてください）
- ③私の気づき

[PDF版](#)

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

### Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

[>>一覧へ戻る](#)

